

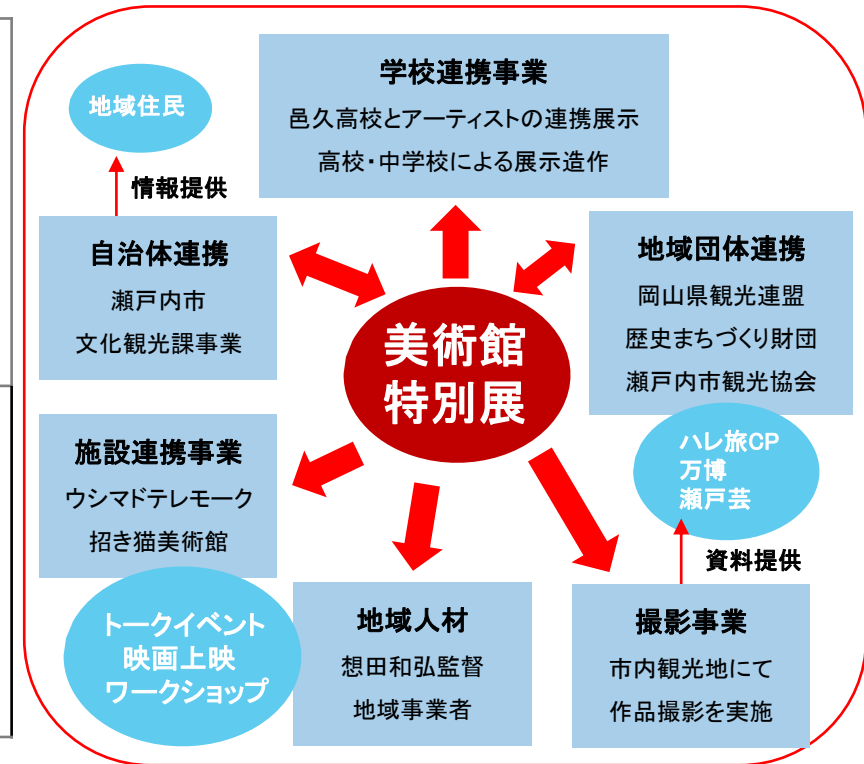
令和7年度
文化芸術の力を活用した地域のにぎわい創出事業 実績報告

せとうち猫めぐり事業
— 花房さくら木彫展関連事業 —

瀬戸内市立美術館



事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸内市立美術館開館15周年記念特別展、花房さくら木彫展「猫、牛窓ニテ～星ヲモツテシュウゴウ!～」を事業の中心に置き、地域の資源を活かし、地域の各団体を巻き込んだ関連事業を充実・展開させることによって、地域の賑わい創出を図る 邑久高等学校とアーティストが連携した空間展示の実施 邑久高等学校・牛窓中学校とアーティストが連携した会場造作 招き猫美術館による出張ワークショップの実施 「ウシマドテレモーク」（旧牛窓病院跡地）にて、地元牛窓の猫と地域社会をテーマとした映画を上映。牛窓在住の映画監督とアーティストとのトークイベントを開催。 瀬戸内市内の観光地と猫作品とがコラボした写真を撮影し、今後、活用できる資源とする
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 岡山県の「おかやまハレ旅キャンペーン」と連携、瀬戸内市の周遊事業と瀬戸内市観光協会の宿泊プランの造成なども合わせて滞在時間の延長と地域消費の拡大を図る 歴史的建造物を活用した瀬戸市関連施設ウシマドテレモーク（旧牛窓病院跡地）をイベントのため利用し地域の活性化を図り、アーティストのファン層の地域周遊・滞在を図る 近隣館連携として猫をテーマとした招き猫美術館のワークショッププログラムを出張実施 学校連携により学校関係者や生徒の保護者など、別の層の来館者の取り込みを図る 文化芸術+地域資源・人材を活用したモデルとして他地域において横展開が可能 ロケ撮りした作品写真は、今後も観光資料として活用できるようにする



実施体制											
申請者	<table border="1"> <tr> <td>瀬戸内市立美術館</td> <td>花房さくら(アーティスト)</td> </tr> <tr> <td>【主な役割】 ・各種事業実施・運営/産官民調整 ・コーディネート/アーティスト調整</td> <td>【主な役割】 ・連携事業対応 ・作品提供</td> </tr> </table>	瀬戸内市立美術館	花房さくら(アーティスト)	【主な役割】 ・各種事業実施・運営/産官民調整 ・コーディネート/アーティスト調整	【主な役割】 ・連携事業対応 ・作品提供						
瀬戸内市立美術館	花房さくら(アーティスト)										
【主な役割】 ・各種事業実施・運営/産官民調整 ・コーディネート/アーティスト調整	【主な役割】 ・連携事業対応 ・作品提供										
連携	<table border="1"> <tr> <td>自治体</td> <td>瀬戸内市文化観光課</td> </tr> <tr> <td>学校</td> <td>邑久高等学校、牛窓中学校</td> </tr> <tr> <td>地域団体</td> <td>岡山県観光連盟、瀬戸内市観光協会</td> </tr> <tr> <td>地域施設</td> <td>ウシマドテレモーク、招き猫美術館</td> </tr> <tr> <td>文化芸術団体</td> <td>瀬戸内市歴史まちづくり財団</td> </tr> </table>	自治体	瀬戸内市文化観光課	学校	邑久高等学校、牛窓中学校	地域団体	岡山県観光連盟、瀬戸内市観光協会	地域施設	ウシマドテレモーク、招き猫美術館	文化芸術団体	瀬戸内市歴史まちづくり財団
自治体	瀬戸内市文化観光課										
学校	邑久高等学校、牛窓中学校										
地域団体	岡山県観光連盟、瀬戸内市観光協会										
地域施設	ウシマドテレモーク、招き猫美術館										
文化芸術団体	瀬戸内市歴史まちづくり財団										

アーティスト:花房さくら

国内外で猫をモチーフにした作品を発表している木彫作家。可愛い作品は、国内外で多くのファンから支持されている。

SNSフォロワー11万人と、屈指の情報発信力を誇っている



事業概要

- 事業名「せとうち猫めぐり事業－花房さくら木彫展関連事業－」
- 委託費 2,000,000円
- 会期令和7年7月9日～8月31日
- 総入場者数18,897人

- ▶ 文化芸術を起点とした
- ▶ 「地域にぎわい創出」と「周遊促進」を目的に実施



中核事業

瀬戸内市立美術館開館15周年記念特別展 「猫、牛窓ニテ～星ヲモッテシュウゴウ！～」

- ▶ 木彫作品 約50点展示
- ▶ 地域景観をモチーフにした新作制作
- ▶ 館内撮影可 → SNS拡散促進
- ▶ 若年層・家族層の新規来館

★入館者数：18,665人



入場者・波及効果

- ▶ 夏休み期間による集客
- ▶ 万博・瀬戸芸との相乗効果
- ▶ 台湾を中心としたインバウンド来館
- ▶ SNS拡散による若年層増加

★従来層とは異なる客層への波及に成功



学校連携① 高校協働制作

岡山県立邑久高等学校美術部と協働

- ▶ 展示インスタレーション部品制作
- ▶ 「星ノ赤チャン」制作
- ▶ 学生23名参加



★地域の若者が作品制作に参画
→ 展示の地域性向上



学校連携② 中高連携WS

- ▶ フリーワークショップ会場制作
- ▶ 「猫の図書館」装飾
- ▶ 学生29名参加

★学生が展示空間づくりに参画
→ 文化芸術を自分事に



他館連携ワークショップ

招き猫美術館と連携

「招き猫絵付け体験」実施

- ▶ 定員40名 → 即日満席
- ▶ 夏休み需要に対応
- ▶ 台湾人観光客との相乗効果

★他館との連携による相互誘客



ナイトプログラム

アーティストトーク&ナイトシアター

- ▶ トーク 65人
- ▶ 映画上映 75人

夜間開催による

- ▶ 宿泊促進
- ▶ 飲食消費拡大
- ▶ 滞在時間延長

★文化事業が地域経済へ波及



撮影事業

「瀬戸内市の猫旅」撮影

- ▶ 観光地 × 猫作品の撮影
- ▶ 図録を観光パンフレット化
- ▶ SNS・展示パネルへ活用
- ▶ 画像データの継続利用

★継続活用可能な観光素材を蓄積



経済波及効果

観光協会報告より

- ▶ 猫コラボ店舗 売上130%
- ▶ 地域全体 約110%増
- ▶ 宿泊利用増加も確認

★文化芸術 → 消費拡大へ直結



猫たちと温かい時間が過ごせるこの特別展「花房さくら木彫展」は8月31日まで開かれています。



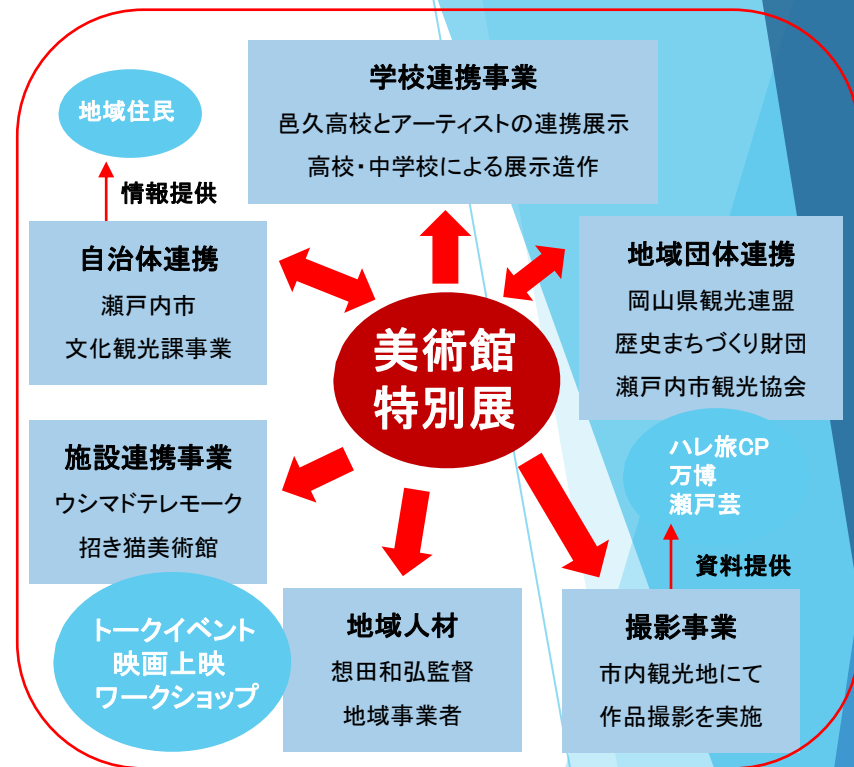
地域連携体制

連携機関

- ▶ 観光協会
- ▶ 市文化観光課
- ▶ 地域事業者
- ▶ 学校
- ▶ 他館



★美術館が「地域連携のハブ」として機能



実施体制											
申請者	<table border="1"> <tr> <td>瀬戸内市立美術館</td> <td>花房さくら(アーティスト)</td> </tr> <tr> <td>【主な役割】 ・各種事業実施・運営/産官民調整 ・コーディネート/アーティスト調整</td> <td>【主な役割】 ・連携事業対応 ・作品提供</td> </tr> </table>	瀬戸内市立美術館	花房さくら(アーティスト)	【主な役割】 ・各種事業実施・運営/産官民調整 ・コーディネート/アーティスト調整	【主な役割】 ・連携事業対応 ・作品提供						
瀬戸内市立美術館	花房さくら(アーティスト)										
【主な役割】 ・各種事業実施・運営/産官民調整 ・コーディネート/アーティスト調整	【主な役割】 ・連携事業対応 ・作品提供										
連携	<table border="1"> <tr> <td>自治体</td> <td>瀬戸内市文化観光課</td> </tr> <tr> <td>学校</td> <td>邑久高等学校、牛窓中学校</td> </tr> <tr> <td>地域団体</td> <td>岡山県観光連盟、瀬戸内市観光協会</td> </tr> <tr> <td>地域施設</td> <td>ウシマドテレモーク、招き猫美術館</td> </tr> <tr> <td>文化芸術団体</td> <td>瀬戸内市歴史まちづくり財団</td> </tr> </table>	自治体	瀬戸内市文化観光課	学校	邑久高等学校、牛窓中学校	地域団体	岡山県観光連盟、瀬戸内市観光協会	地域施設	ウシマドテレモーク、招き猫美術館	文化芸術団体	瀬戸内市歴史まちづくり財団
自治体	瀬戸内市文化観光課										
学校	邑久高等学校、牛窓中学校										
地域団体	岡山県観光連盟、瀬戸内市観光協会										
地域施設	ウシマドテレモーク、招き猫美術館										
文化芸術団体	瀬戸内市歴史まちづくり財団										

県民への文化機会提供

- ▶ 撮影可能展示
- ▶ 参加型インスタレーション
- ▶ 多様なワークショップ
- ▶ 学校連携
- ▶ 市内全戸配布広報

★幅広い世代へ文化芸術体験を提供



来館者の声

- ▶ ・夏休みに孫たちとまた来るつもりです(女性60歳以上)
- ▶ ・写真撮影ができるのも嬉しいポイントでした(男性30代)
- ▶ ・亡くなったウチの子を思い出して涙が出ました(女性50代)
- ▶ ・触れないけれど触っているような写真がとれてすてきでした(不明40代)
- ▶ ・今後も、若手芸術家にチャンスをあげてください(男性60歳以上)
- ▶ ・星野さんの瀬戸内市ぶらり旅もかわいくて瀬戸内市が素敵なおとこなんだなあと知ることが出来ました！！(女性40代)
- ▶ ・ねこの作品が大変よかった(男性15歳未満)
- ▶ ・高校生の参加があったこと良いことだなあと思った。空間展示が良かった(女性60歳以上)
- ▶ ・木彫りの作品に合わせて牛窓各地で撮影された写真パネルがとてもかわいくて良かったです(男性60歳以上)
- ▶ ・このためだけの京都から来て夕べはコラボの西大寺グランドホテルさんに宿泊しました(女性50代)
- ▶ ・写真でも可愛かったですが、実物はもっと可愛かったです。一匹一匹の表情が違って、生き生きとしていました(女性20代)
- ▶ ・猫を飼っていて、楽しく拝見しました。いろいろな表情の猫たちを見て心が癒されました(男性60歳以上)
- ▶ ・牛窓のあちこちに出かけて写真を撮っているのを見て、行ってみたいと思いました。良い企画だと思います！(女性50代)
- ▶ ・夏休みで5才と3才の娘と来館しました。猫がかわいくて娘たちも大喜びでした。願いごとを書く、スタンプラリーと参加できる内容も良く、楽しませてもらいました(女性30代)

課題

- ▶ 運営体制の負担増
- ▶ 外国語広報の不足
- ▶ 予約枠不足
- ▶ 回遊導線のさらなる整備

★需要拡大に対する体制強化が必要



今後の方向性

- ▶ 学校との継続的協働体制構築
- ▶ 多言語SNS・インバウンド強化
- ▶ オンライン予約導入
- ▶ アート×観光の滞在型モデル深化

★文化振興と地域経済活性化の持続的モデル形成へ

猫館長の“星野さん”が出迎えてくれる「木彫りのネコ」の作品展 瀬戸内市立美術館で8月末まで 花房さくらさんの愛らしい猫たち【岡山】

RSK山陽放送 7/9(水) 19:00



岡山県瀬戸内市牛窓町の瀬戸内市立美術館で、愛くるしい「木彫りのネコ」の作品展が始まりました。

「夏休み猫館長」に任命された木彫りのネコ、その名も「星野さん」が出迎えてくれます。

まとめ

文化芸術 × 観光 × 教育

本事業は、地域活性化の実証モデルとなった
今後も文化を核とした、
持続可能な地域づくりを推進していく

